学校番号	1006

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	VISTA「English Communication Ⅱ」 be 3rd English Grammar 23

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	・インタビューテスト ・スピーチ	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	・ライティングテスト ・定期考査	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・リスニングテスト ・定期考査	・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Birthday Here and There (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各国の朝食についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の国の朝食について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の国の朝食について伝え合う。	・各国の朝食についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の国の朝食について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、各国の朝食について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞で始まる節の使い方を理解する。 ・if で始まる節の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞で始まる節の使い方を理解している。 ・if で始まる節の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 The Emerald Isle (6時間)	・アイルランドの言語や文化、日本との共通点を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アイルランドについて知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、アイルランドについて知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・アイルランドについて知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・興味をひかれた外国の文化について、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれた外国の文化について、ワークシートに英語で書く。	・興味をひかれた外国の文化について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、各国の朝食について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原級を用いた比較の使い方を理解する。 ・比較級の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・原級を用いた比較の使い方を理解している。 ・比較級の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 The Sagrada Familia (8 時間)	・さかなクンが幼いころから培ってきた知識と探求心が、大発見につながったことを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分が努力をした経験について聞き手に伝わるように話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分が努力をした経験について伝え合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分が努力をした経験について聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・絶滅危惧種の動物についての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、絶滅危惧種の動物について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・絶滅危惧種の動物についての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞を修飾する過去分詞の使い方を理解する。 ・名詞を修飾する現在分詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・名詞を修飾する過去分詞の使い方を理解している。 ・名詞を修飾する現在分詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 Nobel Prize Episodes (8 時間)	・国際的権威のある賞の 1 つ、ノーベル賞についてのこぼれ話を知って関心を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ノーベル賞について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、ノーベル賞について知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・ノーベル賞について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ノーベル賞についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。	・各セクションの内容を口頭で要約する。	・ノーベル賞についての説明を読んで、その内容を口頭で要約できている。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・ノーベル賞についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ノーベル賞やその受賞者について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・ノーベル賞についての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・知覚動詞の使い方を理解する。 ・tell（動詞） ～ to do の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・知覚動詞の使い方を理解している。 ・tell（動詞） ～ to do の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Flowers in the Tomb (8 時間)	・ハワード・カーターがツタンカーメンの墓で最も美しいと思ったのは何だったかを知り、その理由を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・エジプト文化やツタンカーメン王について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、エジプト文化やツタンカーメン王について知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・エジプト文化やツタンカーメン王について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、エジプト文化やツタンカーメン王について、聞き手に伝わるように話す。	・エジプト文化やツタンカーメン王について調べたことを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、エジプト文化やツタンカーメン王について聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、エジプト文化やツタンカーメン王について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞を用いた比較の使い方を理解する。 ・関係代名詞 what の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・使役動詞を用いた比較の使い方を理解している。 ・関係代名詞 what の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 Becoming the Best (8 時間)	・小さい国、小さい島国、小さい大陸はどこかを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界のユニークな国について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、世界のユニークな国について知っていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・世界のユニークな国について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、世界のユニークな国について、聞き手に伝わるように話す。	・世界のユニークな国について調べたことを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて世界のユニークな国について聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、世界のユニークな国について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞 to do の使い方を理解する。 ・ It seems that ～の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞 to do の使い方を理解している。 ・ It seems that ～の使い方を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 The Galapagos Islands (8時間)	・今、ガラパゴス諸島に起こっていることは何かを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にガラパゴス諸島について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながらガラパゴス諸島について簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的にガラパゴス諸島について話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ガラパゴス諸島についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・ガラパゴス諸島を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・ガラパゴス諸島についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・ガラパゴス諸島について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、ガラパゴス諸島について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・ガラパゴス諸島について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形の使い方を理解する。 ・形式目的語 it の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了進行形の使い方を理解している。 ・形式目的語 it の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 *Shodo*, Old and New (8時間)	・伝統文化を新しいスタイルで発展させることについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、日本の伝統文化について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら日本の伝統文化について簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に日本の伝統文化について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本の伝統文化についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・日本の伝統文化を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・日本の伝統文化についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の伝統文化について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、日本の伝統文化について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・日本の伝統文化について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・部分否定の使い方を理解する。 ・助動詞＋受身の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・部分否定の使い方を理解している。 ・助動詞＋受身の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Water World （８時間）	・昔の水族館、現代の水族館について知り、また現代技術の果たした役割を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本や世界の水族館について知っている情報や、水族館について考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、日本や世界の水族館について知っている情報や、水族館について考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・日本や世界の水族館について知っている情報や、水族館について考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・興味をひかれた日本や世界の水族館について、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれた日本や世界の水族館について、ワークシートに英語で書く。	・興味をひかれた日本や世界の水族館について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・昔の水族館、現代の水族館と、現代技術の果たした役割について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、昔の水族館、現代の水族館について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・昔の水族館、現代の水族館と、現代技術の果たした役割について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非制限用法の使い方を理解する。 ・現在完了形の受身の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法の使い方を理解している。 ・現在完了形の受身の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 A Long Friendship （８時間）	・日本とトルコの友好関係を知り、協調、共生のためにはどんな心がけが必要かを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にトルコについて話す。	・各セクションを読む前に、トルコについて知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的にトルコについて話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。。
		「外国語表現の能力」			
		・トルコについての説明を読んで、写真を示しながらトルコと日本との友好関係について説明する。	・トルコを象徴する写真を示しながら、トルコと日本との友好関係について説明し、自分の考えを話す。	・トルコについての説明を読んで、写真を示しながらトルコと日本との友好関係について説明することができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・トルコについて、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、トルコについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・トルコについて、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去完了形の使い方を理解する。 ・強調構文の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・過去完了形の使い方を理解している。 ・強調構文の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。